

台湾の歴史に刻まれた軌跡を辿り 民主主義と自由のすばらしさを見つけよう

台湾には革命の組織と革命の志士、革命の行動があり、台湾と孫文の革命には切っても切れない繋がりがあった。今日、「民族、民権、民生」という三民主義の理念は台湾で花開き、実を結んでいる。これこそが孫文先生が民国に残し、台湾にもたらした最大の遺産である。

記念スタンプ



国家の偉大さとは、人々が豊かであるか否かではなく、人々が幸福であるか否かで決まると私は考える。

- 孫文



國立國史紀念館
National Dr. Sun Yat-sen Memorial Hall

孫中山與臺灣

Dr. Sun Yat-sen
and
Taiwan

孫文と台湾



国父孫文先生史蹟展覽の西室(1F)

住所：台北市信義區仁愛路四段505号 | 電話：886-2-2758-8008
www.yatsen.gov.tw

臨時大總統模擬選挙の票

丸印 記入欄	<input type="radio"/>		
候補者 番号	1	2	3
氏 名	 孫 文	 黃 興	 黎 元 洪

- 備考：1. 丸印「O」で投票します。
2. 投票したい場合、記念品の売店で絵葉書を購入し、十分な切手を貼って理想の人物を選び、神聖な一票を投票箱に投入すれば、国父記念館が投票を手配します。
3. 切手の額面が足りない場合は投票できません。

台湾が最も誇りとする孫文の革命の理想—「民族、民権、民生という三大問題の一挙解決」、「人民の、人民による、人民のための民主共和国家の確立」は、中華民国の数十年の努力を経て現実となった。国内では様々な民族が融合し、外国に対しては全民外交を実施している。政治面では全民参加の選挙、民主主義と自由を、経済面では自給自足、平等と安楽を実現している。三民主義は台湾において既に全ての人の目の前に真に実現されており、歴史の評価を待つ段階ばかりである。

台湾の歴史に刻まれた軌跡を辿り
民主主義と自由のすばらしさを見つけよう



台湾の民主主義と自由のすばらしさ

米国フリーダムハウスによる世界自由度調査の報告書を通じ、台湾の民主と自由のすばらしさを表現する。デジタル機器による「孫文と一緒に旅行に行こう」で、孫文の台湾での足取りと世界の孫文記念館を紹介する。



台湾光復の祝賀式典会場

台湾の光復と孫文思想の継承

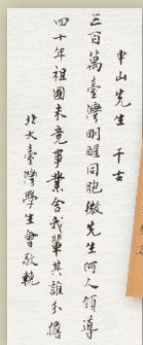
孫文が台湾に与えた影響は、当時のみならず今日の台湾でも見ることができる。各種の民主主義・自由思想に関する書籍を通じ、孫文思想の継承を表現する。

三民主義の台湾における実践

クリエイティブで親しみやすい方法で、台湾が体現する「民族主義」、「民権主義」、「民生主義」を表現する。

台湾同胞が孫文を記念する

孫文の生前の遺物や歴史情報を展示する以外にも、現代の台湾が孫文を記念するために製作した各種記念物を展示する。



左：北京大学台湾学生会による孫文先生を哀悼する対聯
右：孫文の肖像複製画（出典：何厚慶先生）

中国革命の影響下の台湾民族運動

孫文と蔣渭水の関連史料の文書を利用して、孫文と蔣渭水に同じ理念や行動があったことを表現する。



左：台湾工友総連盟設立大会 右：蔣渭水（出典：蔣渭水文化財団）

孫文と台湾 展示場平面図



大時代の水先案内人

孫文の「精神的指導者」のイメージと台湾に与えた計り知れない影響を打ち出し、孫文が掲げた理念の革命イメージを再現し、それが台湾を自由と平和の道へと導いたことを表現する。

孫文大時代の年表

三つの地区（台湾、中国、日本）を軸に、孫文と台湾の大時代におけるストーリーを要約して紹介する。

台湾が孫文の革命を奮起させた

牡丹社事件、下関条約の貴重な歴史的文物を再現する。



下関条約（出典：外交部 中華民国外務省）



孫文、借道丸の甲級にて（出典：神戸孫文記念館）

台湾の志士が中国革命に呼応する

翁俊明、杜聰明、林祖密ら台湾の志士たちの歴史的な写真や関連文物を展示する。



左：林祖密 右：林祖密による孫文肖像画（出典：中国国民党中央委員会文化伝播委員会党史館）



梅屋敷（出典：中国国民党中央委員会文化伝播委員会党史館）

愛博 孫文、三たび台湾を訪れる

梅屋敷（国父史蹟館）の様子を再現し、孫文の二度目の台湾来訪時に宿泊した時の情景を振り返る。

革命の英雄たちが台湾に与えた影響

デジタルムービーで台湾に影響を与えた革命の志士たちを再現する。



デジタルムービー「革命の英雄たちが台湾に与えた影響」

革命組織が台湾に根を下ろす

孫文は台湾を来訪して革命思想を宣揚し、革命組織を設立した。興中会台湾分会の設立から台湾同盟会組織の発展まで、革命の火が台湾で燃え広がっていく様子を明示する。



興中会設立宣言書（出典：中国国民党中央委員会文化伝播委員会党史館）

大報局承領財の風票
出典：汪永明先生

